

## 20周年記念誌発刊にあたって

大町市少年剣道クラブ

代表指導者 田 邊 一 弘

大町市少年剣道クラブも20周年を迎え、当初7名の仲間が発足した当クラブも、今では「おおまち剣道スポーツ少年団」・「ときわ剣道スポーツ少年団」と2つの少年団を組織する地域最大のスポーツ団体に成長して参りました。

これも一重に情熱的にクラブ員の指導にあたっていただいた、木村隊長を初めとする指導者の皆さん、大町市剣道連盟の暖かいサポート、そして、クラブ運営に積極的に参画し、定例稽古を初め、各種大会行事等、クラブの土台をしっかりと支えていただいた保護者会「守破離」の皆様等、三位一体となった活動が今日の姿だと考えます。

いろいろな大会において活躍する、クラブ員各位の素晴らしい成績を喜ばしく思うことは基より、リーダー講習会やいろいろな交流会、各種行事に参加し友達の輪を広げ、知識、教養を身に付けているのも当クラブ員でありますし、保護者会の皆様も、スポーツ少年団指導者講習会等、積極的に参加するなど、他のスポーツ団体では真似のできない素晴らしい組織に成長しています。

青少年の健全育成が問われる中、社会教育の一環として捕らえ、他のスポーツ団体の範となるよう、20周年記念誌発刊を新たな出発点と考え、更に大きく飛躍しなくてはなりません。

20周年を迎えるに当たり、隊長を初め関係指導者、多くのクラブ先輩氏、保護者会の方々、関係団体の皆様方の情熱と御努力に改めて感謝を申し上げますと共に、今後、剣道の教えを通じて素晴らしい人間作りと、剣道の普及・発展のため、大町市少年剣道クラブ員それぞれが総力を結集し、新しい時代を担って行こうではありませんか。

大町市少年剣道クラブが、更に大きく躍進・発展することを希望し、ご挨拶と致します。



## お 祝 い

大町市剣道連盟  
連盟長 奥原 徳 男  
大町市大字常盤 4862 番地 2

大町剣道クラブ発足20周年を迎え大変お目出度お御座居ます。心からお祝いを申し上げます。  
エイ、ヤアと少年剣士のお元気な掛け声や稽古が終り、気持ちの良い汗を流し満足げな顔を見る時、指導の先生方、保護者の皆様方、健やかな成長を願う者全部が充実感に溢れる時であります。特に此のスポーツクラブで精進をされ、現在は指導者として頑張っておられる先生方が居ることは大変喜ばしいことで、長く続いてもらいたいと思います。

剣士の皆さんは、大北地区、県、国の大会でそれぞれ優秀な成績を修められた事は、誠に大変名誉な事であります。県、国の大会に出場出来なかった剣士にも、夢と希望を与えてくれた事は大変に嬉しい事です。

敗戦により自由国家と成りましたが、青少年の中に自由と利己を取り違える人が居て、将来を憂い、これを正すには日本古来の武道精神に頼るのが一番と、柔道、剣道が盛んに成りました。

古来武道の精神とは

- 一、国家社会を愛すること。
- 一、礼儀を正しくすること。
- 一、信儀を重んずること。
- 一、誠を尽くすこと。
- 一、質素を旨とすること。

以上しっかりと肝に銘じて心身を鍛え、気力を養い、明るく住みよい社会づくりに貢献してくれる若者に一人でも多く成長してくれることを願って、私も四十数年間七十歳を過ぎる迄剣道が続きました事を、皆様方に改めてお礼を申し上げます。

短歌を一つ思い出しました。

「人ごとに 登れる道は 異なれど  
同じ高根の 月を見かな」

剣道で培われた善悪を弁えて、金の有る無しではなく、又地位の高い低いでもなく、長い人生を振り返り、少しの反省はあっても満足な一生と成ります様に努力をして頂きたいと思います。

# 祝 辞

大町市スポーツ少年団  
本部長 松 本 典 久

大町市少年剣道クラブ創設20周年を迎えられ、節目の記念誌「守破離第2号」が発行されますことに心からお祝い申し上げます。

昭和53年創設以来「一人でも多くのこどもにスポーツの喜びを！スポーツを通し子供の体と心を育てるとともに地域社会への参加」又、県内外のスポーツ少年団の交流事業への参加を始め積極的にリーダー養成の講習会にも参加、又日独スポーツ少年団同時交流、オリンピック国際ユースキャンプに多くの団員が参加し、国際交流活動にも大きく貢献するとともにスポーツ少年団での活動が後輩団員の指導を始め、社会に出ても積極的にリーダーシップを発揮してくれることと思います。

こうした活動の支えとなっている育成母集団も、自分の子供は自分の手で育てようという考えとともに全員が役割分担による運営、自分達も市民スポーツ祭、やまびこ祭りの踊り連などに「守破離」という団体名で参加している姿は、団活動にとっても大きく貢献していることに感謝と敬意を申し上げます。

近年青少年をとりまく社会環境は著しく変化しています。剣道は「礼に始まり、礼に終わる」日本古来の武道です。剣道を通じて他人に迷惑をかけない思いやりのある人間性豊かな大人に成長してくれることを祈っています。

最後に貴団の育成指導にご尽力いただいたすべての方々に心より感謝申し上げるとともに、20周年を機により一層のご発展を心よりお礼を申し上げ、お祝いの言葉といたします。

# まえがき

- 1 本書は、私たちのクラブが創立20周年を迎え、記念事業の一貫として編集したものあり、記述編(第1章から第4章)及び資料編からなり、本文は、平成10(1998)年12月現在とし、参加行事や試合結果等については、平成13(2001)年までを掲載している。
- 2 本書の作成は、木村隆一が主に行い、日本スポーツ少年団に関する内容については、西澤剛及び松本淳が担当した。  
また、クラブ員の作文や先輩諸氏から頂戴した寄稿文等は、保護者会の鎌倉広美、多田穂奈美、田中寿子、中島恵里子並びに本林ひとみが入力作業を行った。
- 3 大町高等学校剣道部に関する内容については、大町高等学校の図書館に保管されている学友会誌等の資料の中から、主に昭和17年以前の各年代の特徴があるものを抜粋している。  
特に、資料の収集には、大正8年から大町高等学校の教練教師として配属された太田庄三郎の実娘である太田實子、大町高校図書館司書の傳刀充子の両氏の協力によるものである。
- 4 引用並びに参考とした文献等は、本書の終わりに記して謝意を表するものである。
- 5 引用文などは原文通りを原則とし、不明な個所は、又は( )とした。また、引用文の紹介にあたっては、内容により表現方法等に相違がある点は了解されたい。
- 6 年代は日本年号で示し、括弧内に西暦を示すことを原則とした。
- 7 大会参加記録等については可能な限り調査したが、記録の残っていないものもあり、不詳としているので了解されたい。
- 8 本書に関係する資料については、必要に応じて大町市少年剣道クラブハウスに保管してある。

拝啓

北アルプスの峰々も真っ白になり、まもなく麓にも冬将軍が押し寄せようとしていますか、皆様方にはお変わりなく、ご活躍のことと存じます。

さて、わたしたちのクラブも昭和五十三年に発足以来早二十二年が経ちました。昨年は二十周年を記念して長野県各地から三百名に上る出場選手を得て、「千葉仁杯争奪第二回ちびっこ剣道大会」を開催しました。本年は引き続きの記念事業として二十周年記念誌を発行する運びとなりました。

つきましては、季節柄何かとお忙しい時期ではありますが、後輩クラブ員のために投稿いただき、記念誌に花を添えてくださるようお願い申し上げます。

なお、記念誌は有料にて配布を予定していますので、ご購入にも協力願えれば幸いです。 敬具

諸先輩・関係者 各位

平成十一年十一月吉日

二十周年記念誌発行委員

代表 松本 典久

大町市少年剣道クラブ

代表 役員 田邊 一弘

保護者会会長 西澤美千夫

指導者協議会会長 久保田 良

技術指導者 木村 隆一

野口真由美

大町市おおまち剣道スポーツ少年団

団 長 本林ひとみ

技術指導者 西澤 剛

横山 雅史

大町市ときわ剣道スポーツ少年団

団 長 荒井壽美子

技術指導者 松本 淳

飯島 和則

# 創立 20 周年 記念 誌



## 目 次

口 絵  
あいさつ  
祝 辞  
まえがき

### 第 1 章 剣道の歴史

#### 第 1 節 日本の剣道史

- 1 歴史資料 / 3
- 2 明治維新以後の剣道 / 3
  - ( 1 ) 脱刀令・廃刀令
  - ( 2 ) 撃剣興行
  - ( 3 ) 剣道復興の転機
- 3 大日本武徳会 / 4
- 4 大日本武徳会武道専門学校 / 5
  - ( 1 ) 武術教員養成所
  - ( 2 ) 武徳学校
  - ( 3 ) 武術専門学校
  - ( 4 ) 武道専門学校
  - ( 5 ) 武道専門学校の長野県人
- 5 撓競技誕生 / 6

#### 第 2 節 全日本剣道連盟

- 1 全国的組織結成の動き / 7
- 2 全日本剣道連盟の結成 / 7
- 3 剣道界再建のための活動 / 7
- 4 剣道連盟結成後の剣道界の流れ / 7
- 5 剣道の理念 / 8
- 6 称号段位制度の変遷 / 8
- 7 日本剣道形の変遷 / 9
- 8 指導育成の活動 / 11

#### 第 3 節 全日本剣道連盟の行事

- 1 世界選手権大会 / 13
- 2 主催大会 / 13
  - ( 1 ) 全日本武道演武大会
  - ( 2 ) 全日本選手権大会
  - ( 3 ) 全日本都道府県対抗剣道優勝大会

(4) 全日本東西対抗剣道大会 (5) 全日本女子剣道選手権大会 (6) 全日本家庭婦人剣道大会  
3 主管大会 / 17

(1) 国民体育大会剣道競技大会 (2) 全国青年大会

#### 第4節 各種剣道団体と剣道行事

1 全日本学校剣道連盟 / 19

2 全日本学生剣道連盟 / 19

(1) 全日本学生剣道優勝大会 (2) 全日本学生東西対抗試合 (3) 全日本学生剣道選手権大会

(4) 全日本学生女子選手権大会 (5) 全日本学生選抜地域対抗剣道大会

3 全国高等学校剣道連盟 / 21

(1) 全国高等学校剣道大会(インターハイ) (2) 全国高等学校剣道選抜大会

4 全国中学校体育連盟 / 23

5 全日本剣道道場連盟 / 25

(1) 全日本少年剣道錬成大会 (2) 全国都道府県剣道道場対抗優勝大会

(3) アイスター杯毎日レディース剣道大会

6 日本スポーツ少年団 / 29

7 その他の大会 / 32

(1) 全日本少年武道大会 (2) 全国剣道連盟対抗剣道優勝大会 (3) 全日本官公庁剣道大会

(4) その他の大会

#### 第5節 長野県の剣道史

1 剣術・撃剣から剣道へ / 37

2 剣道の再生 / 37

3 長野県剣道連盟 / 39

4 長野県剣道道場連盟 / 40

### 第2章 大町市の剣道

#### 第1節 大町市の剣道史

1 大町市の沿革 / 43

2 大町市の武道 / 43

3 大町市史 / 44

4 大町市体育協会の歩み / 44

(1) 発足までの経過 (2) 創立当時 (3) その後の歩み

5 大町市体育協会の充実 / 45

6 大町市スポーツ少年団 / 46

#### 第2節 大町市内剣道団体の組織化

1 記録のまとめにあたって / 49

2 大町市内の剣道愛好者 / 49

3 大町剣道愛好会の誕生とその秘話 / 50

4 大町市剣道連盟の設立 / 51

5 大北剣道連盟の設立 / 52

6 各種事業の取り組み / 50

(1) 若一王子神社奉納武道大会若王刀争奪剣道大会 (2) 市町村対抗剣道優勝大会

- ( 3 ) 家庭婦人剣道交流大会 ( 4 ) 大北地区中堅少年育成錬成大会

### 第3節 大町高等学校剣道部

#### 1 剣道部の設立 / 62

#### 2 学友会誌からみた剣道部の活動 / 62

- ( 1 ) 明治時代の撃剣部 ( 2 ) 大正時代の撃剣部 ( 3 ) 昭和時代の剣道部

#### 3 入賞の記録 / 67

## 第3章 大町市少年剣道クラブ

### 第1節 発展そして飛躍

#### 1 大町市剣道クラブの沿革 / 73

- ( 1 ) 発足までの経過 ( 2 ) 団の発足

#### 2 大町市少年剣道クラブ設立からのその十年 / 74

- ( 1 ) 先導的団活動の道 ( 2 ) 団育成母集団の取り組み ( 3 ) 団旗「勝争不」

- ( 4 ) クラブ祭の開催 ( 5 ) 稽古初め交流会 ( 6 ) クラブの記章誕生

- ( 7 ) ジャージ・オリジナルTシャツ・トレーナー製作 ( 8 ) 「守破離」ユニフォームの製作

- ( 9 ) 団新聞「守破離」の発行 ( 10 ) 設立10周年の節目

#### 3 大町市少年剣道クラブのこの十年 / 86

- ( 1 ) 剣道修行への道 ( 2 ) 保護者会「守破離」へ ( 3 ) モデル団体への期待

- ( 4 ) 保護者の先輩「四季の会」 ( 5 ) 支部道場開設へ ( 6 ) 設立20周年を迎えて

- ( 7 ) 団旗「忍」「耐」の完成 ( 8 ) これからわたしたちは

#### 4 支部道場の開設 / 93

- ( 1 ) 大町市ときわ剣道スポーツ少年団 ( 2 ) 大町市おおまち剣道スポーツ少年団

### 第2節 日本スポーツ少年団の活動

#### 1 日本スポーツ少年団の概要 / 95

#### 2 日本スポーツ少年団の事業 / 95

- ( 1 ) 全国スポーツ少年大会 ( 2 ) 日独スポーツ少年団同時交流 ( 3 ) 国際交流事業

- ( 4 ) 日中青少年スポーツ交流事業 ( 5 ) 全国スポーツ少年団 SHIPS 交流大会

- ( 6 ) リーダー育成事業 ( 7 ) 指導者養成事業 ( 8 ) 運動適正テスト ( 9 ) 記念事業

#### 3 北信越ブロックスポーツ少年団の活動 / 110

#### 4 長野県スポーツ少年の概要 / 110

#### 5 長野県スポーツ少年の事業 / 110

- ( 1 ) 長野県スポーツ少年団交流大会 ( 2 ) リーダー育成事業 ( 3 ) 指導者養成事業

- ( 4 ) 地区連絡協議会の事業

#### 6 大町市スポーツ少年団の事業 / 119

### 第3節 全日本剣道道場連盟の活動

#### 1 長野県剣道道場連盟加盟 / 129

#### 2 各種事業への参加 / 129

- ( 1 ) 剣道指導者研修会 ( 2 ) 全国選抜少年剣道合宿錬成会 ( 3 ) 全日本剣道少年団研修会

- ( 4 ) 日本剣道少年団研修会書道展 ( 5 ) 長野県少年剣道錬成大会

### 第4節 B & G財団の活動

#### 1 B & G財団(ブルーシー&グリーランド財団) / 138

2 各種事業の展開 / 138

- ( 1 ) 少年の船 ( 2 ) 全国 B & G スポーツ大会 ( 3 ) 大町市青少年海洋スポーツ大会  
( 4 ) 木崎湖カップカヌー大会 ( 5 ) 大町市 B & G 少年武道大会

第 5 節 クラブ員の横顔と先輩からの便り

- 1 クラブ員の横顔 / 145  
2 活躍する先輩たち / 161  
3 指導者からの便り / 163  
4 保護者からの便り / 165

第 4 章 各種大会参加記録

第 2 節 県外の大会参加記録

- 1 年昇龍旗争奪全国選抜少年剣道大会 / 189  
2 全国選抜少年剣道錬成大会 / 191  
3 凌雲館幼少年親善剣道富山大会 / 192  
4 その他の県外大会 / 195  
( 1 ) 雙柳館創立 30 周年記念全国選抜少年剣道優勝大会  
( 2 ) 多治見市スポーツ少年団剣道部会 20 周年大会  
( 3 ) 創部 35 周年記念剣道大会 ( 4 ) 第 30 回記念新宮柔剣道大会  
( 5 ) 東統合スポーツセンター完成記念剣道大会 ( 6 ) 第 11 回さくら草旗争奪剣道大会

第 3 節 県内の大会参加記録

- 1 長野県剣道雑刀大会 / 197  
2 長野県少年健全育成柔剣道大会 / 199

第 4 節 中信地区内の大会参加記録

- 1 松本市民体育大会 / 204  
2 国宝松本城お城祭り少年少女剣道大会 / 217  
3 塩尻市武道大会 / 219  
4 中信地区少年剣道大会 / 221  
5 テレビ松本杯争奪少年剣道大会 / 225

第 5 節 大北地区内の大会参加記録

- 1 県民さわやかスポーツ祭 / 226  
2 大北地区青少年柔・弓・剣道大会 / 235  
3 白馬少年剣道大会 / 244  
4 北安曇中学校体育大会 / 244  
5 大町市民スポーツ祭 / 247

資料編

規約関係資料 / 261 設立からのあゆみ / 269 設立からの登録者一覧 / 275 参考文献 / 278

記録写真

あとがき